

# 平成29年度 第44回市政世論調査

## 「新潟市政に関する世論調査」ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒で **平成29年8月7日（月）まで** にご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成29年7月21日

新潟市長 篠田 昭

### ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人がご記入ください。  
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。  
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。  
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に (○は1つだけ) (○は3つまで) などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094 (直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて **平成29年8月7日（月）まで** ご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

## 【1 都市緑化、身近な公園についてお聞きします。】

新潟市は緑と水にめぐまれた政令市ですが、この貴重な環境を守り育て、豊かな暮らしが続けられるよう「新潟しみどりの基本計画」を策定しています。このたび、まちなかの緑化推進に対する満足度と、日常生活において身近な公園の活用状況や利用者ニーズを把握するため、以下についてお聞きします。

問1 身近にある緑において今後、増やしたり、守ったりすべき緑は何でしょうか。  
(〇は3つまで)

1. 公園の緑
2. 街路樹などの道路沿線の緑
3. 川など水辺の緑
4. 学校などの公共施設の緑
5. 生垣、庭木などの個人の家の緑
6. 農地
7. 都市部のオフィスビルなどの緑
8. 雑木林などの緑
9. 斜面や山麓の緑
10. 空き地の緑

問2 あなたは、新潟市の「市街地内（まとまった農地がない場所）」での緑の量について次のうちどのよう感じていますか。  
ここでの緑とは、問1の回答項目のような緑について伺っております。  
(〇は1つだけ)

- |           |         |              |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足 | 3. どちらとも言えない |
| 4. やや不満   | 5. 不満   |              |

問3 身近な公園（徒歩で行ける程度）の利用はどの程度でしょうか。  
(〇は1つだけ)

1. ほとんど毎日
2. 週に2、3回
3. 週に1回
4. 月に2、3回
5. 年に数回
6. ほとんど利用したことがない

問4 身近な公園の利用の内容はどのようなことでしょうか。

(〇はいくつでも)

1. 散歩
2. 軽い運動やジョギング
3. スポーツ活動
4. 動物の散歩や運動
5. 子どもの付き添い
6. 休憩
7. 自然観察やふれあい
8. イベントへの参加
9. 仲間との活動
10. その他 ( )

問5 今後、身近な公園で必要な機能は何でしょうか。

(〇は3つまで)

1. 高齢者等が健康づくりに利用できる
2. 幼児を含む子どもが、遊具で安心して遊べる
3. 樹木の緑が豊かで、安らげる
4. 災害時の避難など、安全・安心に活用できる
5. キャッチボール、サッカー等ができる
6. 地域のコミュニティ活動に使える
7. 犬などのペットと遊べる
8. その他 ( )



## 【2 健康寿命についてお聞きします。】

新潟市は全国でも有数の長寿のまちですが、病気を抱えたり介護が必要な期間が長いという特徴があります。新潟市では健康を保ちながら長生きする＝「健康寿命を延ばす」を重要課題として、取り組んでいます。

問6 健康寿命という言葉を知っていますか。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問7 新潟市民は全国平均と比べ、健康でない期間（65歳平均余命と健康寿命の差）が長いことを知っていますか。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問8 現在、生活習慣病（脳梗塞、心筋梗塞、高血圧症、糖尿病など）で治療を受けていますか。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

問9 あなたは、平成28年度中に健診（健康診断、人間ドック等）を受けましたか。  
（注：次のようなものは健診には含まれません。がんのみの検診、妊産婦検診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査）

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1. 受けた | 2. 受けていない |
|--------|-----------|

（問9で「1」（受けた）と答えた方は問10へ、問9で「2」（受けていない）と答えた方は問12へ）

問10 どのような機会に健診を受けましたか。（〇は1つだけ）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 市町村が実施した健診                      |
| 2. 勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した健診 |
| 3. 学校が実施した健診                       |
| 4. 人間ドック                           |
| 5. その他（                    ）       |

問 11 健診を受けたきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 自分の健康が気になるから
2. 受診券が届いたから
3. 家族や友人など周囲から勧められたから
4. 医師に勧められたから
5. 市の広報誌等で健診を実施していることを知ったから
6. その他 ( )

問 12 (問9で「受けていない」と答えた方のみ) どのような理由で健診を受けなかったのですか。

(〇はいくつでも)

1. 知らなかったから
2. 時間が取れなかったから
3. 場所が遠いから
4. 費用がかかるから
5. 検査等(採血、胃カメラ等)に不安があるから
6. その時、医療機関に入通院していたから(平成28年度中)
7. 毎年受ける必要性を感じないから
8. 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
9. 必要な時はいつでも医療機関を受診できるから
10. 結果が不安なため、受けたくないから
11. めんどうだから
12. その他 ( )

問 13 (問9で「受けていない」と答えた方のみ) これまで何年間健診を受けていませんか。

1. 1～2年
2. 3～4年
3. 5年以上

#### 年1回の健診が大切です!

新潟市は、「健康寿命を延ばす」ことを重要課題とし、以下の3つに取り組んでいます。

- ①生活習慣病の予防と重症化を防ぐために、特定健診の受診率を向上
- ②減塩と野菜摂取量を増加し、血管の老化や胃がんの危険性を下げる
- ③年代に合わせた適度な運動習慣を推進

健康維持・増進のため、年1回は健康状態を知るための健診を受けることが重要です。自分だけの健康ではありません。家族のため、そして幸せな生活をおくる未来のため、是非健診を受けていただきたいと思います。



### 【3 生涯を通じた学習についてお聞きします。】

問 14 あなたが行っている生涯学習活動は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 趣味などを楽しんだり、技能を深めたりするもの(音楽、手芸、茶道、書道など)
2. スポーツ・レクリエーション(球技、ダンス、ハイキング、格技など)
3. 健康の維持や管理に関するもの(医療、健康法、ヨガ、看護や介護法など)
4. 文化・教養的なもの(歴史、文学、演劇、文芸、語学など)
5. 職業上必要な知識、技術に関するもの(資格取得に関する学習、パソコン操作など)
6. 社会問題や社会の変化に対応するもの(経済、人権、男女共同参画など)
7. 最先端の技術、学問、研究領域に関するもの(人工知能(AI)、プログラミング、再生医療など)
8. 地域社会の理解や振興に関するもの(まちづくり、伝統芸能、自然環境など)
9. 子育てや教育に関するもの(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
10. 家庭生活に関するもの(料理、編み物、園芸、日曜大工、消費生活など)
11. その他(
12. 生涯学習活動を行っていない

(問14で「12」(生涯学習活動を行っていない)と答えた方は問20へ)

問 15 あなたが、生涯学習活動を行う目的や動機は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 仕事や職業に役立てるため
2. 資格をとるため
3. 知識・教養を高めるため
4. 体力づくりや健康管理のため
5. 子育てや教育に関する知識を深めるため
6. 日常生活に関する知識や技術を高めるため
7. 趣味、芸能、芸術などを楽しんだり、技能を高めたりするため
8. ボランティア活動などに必要な知識や技能を習得するため
9. 生きがいをもつため
10. 自由時間を有効に生かすため
11. 他の人との親睦を深め友人を得るため
12. 地域との関わりが深められるため
13. その他( )
14. 特に目的や動機はない

※「生涯学習活動」とは…

生涯学習活動とは、一人ひとりが自発的に、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことです。

個人の学習のほか、学校教育や社会教育などの組織的に行われる学習、さらにはスポーツ、文化、レクリエーションなど、趣味的なものから職業能力の向上を目指すものまで、あらゆる学習活動が含まれます。



問 16 あなたは、主にどんな方法で生涯学習活動を行っていますか。  
(○はいくつでも)

1. 公民館や生涯学習センター・図書館が主催する学級・講座などで
2. 上記以外の市や県が主催する学級・講座などで
3. 学校（大学・専門学校など）の講座などで
4. コミュニティ協議会やPTAなどの地域の団体が行う講座などで
5. カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の教室や講座などで
6. 自主サークル・グループ活動などで
7. 通信教育で
8. 本や新聞、テレビ・ラジオなどを利用して
9. パソコンやインターネットを通じて
10. 個人教室で（習い事など）
11. その他（ ）

問 17 あなたは、生涯学習に関する情報をどのように得ていますか。(○はいくつでも)

1. 市報にいがた
2. インターネット（パソコン）
3. インターネット（スマートフォン、携帯電話）
4. フェイスブック、ツイッターやラインなどのSNS
5. 新聞・雑誌
6. ラジオ・テレビ
7. 家族や友人、知人からの口伝え
8. 自治会、町内会の回覧など地域の連絡
9. 学校や職場からの推薦
10. サークル・同好会
11. チラシ・ポスター
12. 特に得ていない
13. その他（ ）

問 18 あなたは、生涯学習活動で身につけた知識や技能をどのように生かしていますか。  
(〇はいくつでも)

1. 自分の趣味の活動
2. 自分の健康づくり
3. 家庭や日常の生活
4. 仕事や就職
5. 学習やスポーツ、文化活動などの指導
6. ボランティア活動
7. 学校支援活動
8. 地域での活動
9. その他 ( )
10. 生かしていない

問 19 市は、学習成果を生かす循環型生涯学習を推進しており、学習したことや技能を生かす生涯学習ボランティアに関心がある方を対象に、入門講座等を開催しています。あなたがこれまで学んだ知識や技能をボランティア活動・学校支援や地域活動に生かすために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。  
(〇はいくつでも)

1. 公民館等の公共施設で知識や技能の活用に関する講座を増やす
2. 同じ活動をしている友達・仲間づくりを支援する
3. 活動の機会や事例などの情報提供を充実させる
4. 知識や技能を生かした活躍の場を増やす
5. 地域のリーダーを育成する
6. NPOやボランティア団体や地域活動への支援
7. その他 ( )
8. 知識や技能を生かしたいとは思わない







#### 【4 移動しやすいまちづくりについてお聞きします。】

新潟市では、過度な自動車利用から転換し、公共交通や自転車で移動しやすく快適に歩ける社会を実現するため、「移動しやすいまちづくり基本計画」を策定しています。交通手段や歩行空間についての満足度を把握するため、以下についてお聞きします。

問 22 あなたにとって、新潟市は自動車に頼らなくても移動しやすいまちだと思いますか。  
(○は1つだけ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 移動しやすいまちだと思う      |
| 2. 少しは移動しやすいまちだと思う   |
| 3. あまり移動しやすいまちだと思わない |
| 4. 移動しやすいまちだと思わない    |
| 5. わからない             |

問 23 あなたが次の交通手段で市内を移動する際の満足度を教えてください。  
(○はそれぞれ1つずつ)

- |                      |    |      |      |    |       |
|----------------------|----|------|------|----|-------|
| 1. 自動車（走りやすい道路かなど）   | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 利用しない |
| 2. 自転車（自転車で走りやすいかなど） | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 利用しない |
| 3. バス（利用しやすいかなど）     | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 利用しない |
| 4. タクシー（利用しやすいかなど）   | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 利用しない |
| 5. 電車（利用しやすいかなど）     | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | 利用しない |

問 24 あなたの歩行空間（歩道や幅広の路肩）に対する満足度を教えてください。  
(○はそれぞれ1つずつ)

- |                         |    |      |      |    |       |
|-------------------------|----|------|------|----|-------|
| 1. 安全性（安心して歩けるか）        | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | わからない |
| 2. 快適性（段差がないか、十分な幅はあるか） | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | わからない |
| 3. 景観性（歩きたくなるか、景観がよいか）  | 満足 | やや満足 | やや不満 | 不満 | わからない |

**問 25** 市では「自転車走行空間整備」、「駐輪場整備」、「放置自転車対策」、「啓発活動（自転車の促進利用、ルール・マナー啓発）」を行っています。

それぞれの取り組みに対するあなたの満足度を教えてください。

（○はそれぞれ1つずつ）

1.	自転車走行空間整備（車道が安全に通行できるかなど）					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
2.	駐輪場整備（台数が確保されているかどうか）					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
3.	放置自転車対策（路上に放置自転車がないかなど）					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
4.	啓発活動（ルール・マナーが周知されているかなど）					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	

**問 26** あなたにとって「移動しやすいまち」であると実感できること、また、「移動しやすいまち」を実感するために必要だと思うことは、次のうちどれですか。

（○は3つまで）

1.	バリアフリー化された歩道が整備されている	
2.	魅力的で楽しめる、まち歩きコースが設定・整備されている	
3.	道路に自転車が通行する空間が連続的に整備されている	
4.	駅やまちなかに駐輪場があり、放置自転車対策が図られている	
5.	生活バス路線の充実や乗合タクシーの運行が図られている	
6.	鉄道やバスで都心部へ気軽に行き来できる利便性が図られている	
7.	都心部で利用しやすい公共交通が整っている	
8.	段差や天候を気にせずに駅やバス停留所を利用できる	
9.	自動車ですべて安全・快適に走行できる道路が整備されている	
10.	道路交通の渋滞対策が図られている	
11.	まちなかや商業施設などに、駐車場が十分にある	
12.	鉄道やバスに乗り継ぐための駐車場が十分にある	
13.	一人ひとりが交通マナーを守る環境が育まれている	
14.	その他（	）

問 27 近年、健康意識の高まりや街の持つ魅力が再認識され、まちなかの散策を楽しむ「まち歩き」が広がりを見せています。

そこで、「まち歩き」に関する現状についてお聞かせください。

(○はそれぞれ1つずつ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. まち歩きイベント（参加の機会が充実しているかなど）      |
| 満足    やや満足    やや不満    不満    わからない |
| 2. まち歩きの紹介（経路やマップが充実しているかなど）      |
| 満足    やや満足    やや不満    不満    わからない |

問 28 あなたのオススメの「まち歩きコース」がありましたら教えてください。

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. おすすめのまち歩きコース※具体的な場所や地名など<br>(記載欄) |
|--------------------------------------|

- |  |
|--|
| 2. おすすめの理由      (例) 街並みがよい、風情が良い、道路がきれい<br>(記載欄) |
|--|



**【5 市政全般と区政についてお聞きします。】**

**問 29** 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後、もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」を

次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号（1～33）をご記入ください。

1. 市・区の窓口対応	13. スポーツの振興	25. 交通安全対策
2. 電子手続きの推進	14. 文化・芸術の振興	26. 学校教育
3. 地域活動の振興	15. 農林水産業の振興	27. 生涯学習
4. 防災対策	16. 商工業・貿易の振興	28. 市営住宅の整備
5. 防犯対策	17. 雇用の場の拡大	29. 広報広聴活動
6. 児童福祉	18. 観光の振興	30. 国際交流の振興
7. 高齢者福祉	19. まちなかの活性化	31. 市民協働のまちづくり
8. 障がい者福祉	20. 公共交通の充実	32. 男女共同参画の推進
9. 保健・医療体制	21. 計画的な市街地整備	33. その他
10. ごみ処理・リサイクル	22. 公園の整備	( )
11. 地球温暖化対策	23. 道路の整備	
12. 自然環境の保護	24. 公共下水道の整備	

回答欄 （1～33までの番号を記入してください）

① 新潟市として良くなっているもの			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの			
③ 区として良くなっているもの			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの			



## 【6 市の取り組みについてお聞きします。】

問 30 平成 27 年度からスタートした新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」に基づき進めている主な取り組みについて、あなたの感想をお聞かせください。

また、これらの取り組みについての満足度をお聞かせください。

それぞれの項目ごとに番号と記号を1つずつ選んで、○をつけてください。

(○は①～⑩の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 どちら とも いえ ない	4 あま り思 わな い	5 そう 思わ ない	A 満足 して いる	B ある 程度 満足 して いる	C どちら とも いえ ない	D やや 不満	E 不満	F わか らな い
① 高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
② 障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるよう環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
③ 都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
④ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑤ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑥ 地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑦ 市民、地域などとの協働によるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑧ 食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑨ 地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑩ にぎわい空間の創出など、まちなか活性化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

(次のページへつづく)

(○は①～⑳の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ)

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
⑪ 生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていけるよう、健康寿命の延伸に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑫ 持続可能な公共交通体系の構築に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑬ ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑭ 女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑮ 農業や食品産業が一体となって発展するよう、農業の6次産業化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑯ 港、空港、鉄道、道路網などを活かし、拠点機能の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑰ 既存産業の育成や創業・起業への支援などにより、中小企業の振興や雇用創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑱ 食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑲ 広域的な交流人口の拡大に向けて、国内外からの誘客促進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑳ 国際交流に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

<最後にご自身のことについてお聞かせください>

調査結果を統計的に分析するために必要なことをお伺いします。

問1 あなたのお住まいは何区ですか。

1. 北区	2. 東区	3. 中央区	4. 江南区
5. 秋葉区	6. 南区	7. 西区	8. 西蒲区

問2 あなたの性別を教えてください。

1. 男	2. 女
------	------

問3 あなたの年齢を教えてください。

1. 18～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳
4. 50～59歳	5. 60～64歳	6. 65～69歳
7. 70～74歳	8. 75歳以上	

問4 あなたのご職業を教えてください。

※複数の職業をお持ちの方は、主なもの一つだけお選びください。

1. 勤め人（パートも含む）	2. 自営業
3. 農林水産業	4. 学生
5. 専業主婦（夫）	6. 無職（学生、専業主婦（夫）を除く）
7. その他（ ）	

問5 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 2世代世帯（親と子）
4. 3世代世帯（親と子と孫）	5. その他（ ）	



調査は以上で終了です  
ご協力ありがとうございました



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて 平成29年8月7日（月）まで  
ご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。